

第 294 回広島眼科症例検討会 (Web 開催)

2021 年 10 月 7 日 (木)

1 : 一般講演 19 : 00 ~ 20 : 00

1. BRAF/MEK 阻害剤により漿液性網膜剥離を発症した 2 例
水野 優 徳毛花菜 木内良明 (広島大)
2. チューブシャント手術後の眼窩コンパートメント症候群の 1 例
好中麻世 (広島赤十字・原爆) 岡田尚樹 尾上弘光 徳毛花菜
村上祐美子 奥道秀明 廣岡一行 木内良明 (広島大)
3. 網膜剥離手術後のマイラゲル膨化、変性によって高眼圧症を呈した 1 例
丹京雄也 大原裕美 原田陽介 水上 皆 日山知奈
木内良明 (広島大)
4. 緑内障チューブデバイスに起因して眼内に増殖性変化を来した 1 例
都 史哉 尾上弘光 岡田尚樹 村上祐美子 奥道秀明
廣岡一行 木内良明 (広島大)
5. 放射線治療が奏功した甲状腺眼症の一例
河野竜馬 (JA 広島総合)
6. FAG で病勢悪化が予測し得た APROP の一例
相川菊乃 馬場太郎 中崎徳子 宮城秀考 (県立広島)

2 : 特別講演 20 : 00 ~ 21 : 00

「ぶどう膜炎非専門医からよく聞かれる質問と
陥りやすい罠」

東京医科大学眼科 准教授 臼井嘉彦 先生

世話人 : 広島大学大学院医系科学研究科
視覚病態学 教授 木内良明

〈当日ご連絡先〉

レタープレス株式会社 (担当: 鍵川・大植)

TEL: 080-9952-3894

受付時間: 平日 9:00 ~ 17:30 (開催当日 | 18:00 ~ 21:00)